

2026年1月7日
東急スポーツシステム株式会社

総合型フィットネス事業の譲渡について

東急スポーツシステム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：佐藤悠歩）は、フィットネス事業及び一部の付帯事業から撤退・譲渡することを決定しましたのでお知らせいたします。

1. 背景・目的

当社は、東急グループにおけるスポーツ事業を担う会社としてフィットネス、ゴルフ、テニス、スイミング、フットボール、指定管理・運営受託、その他法人・自治体での健康支援などの事業を展開し、東急線沿線の生活価値向上を目指してまいりました。1994年には総合フィットネス事業をスタートし、「アトリオ」ブランドとして沿線の多くのお客様に愛されながら運営してまいりました。一方、昨今の総合型フィットネス事業を取り巻く環境は大きく変化しており、親会社である東急株式会社の連結事業方針も踏まえ、今後の事業継続性を鑑みて実績のある企業への事業譲渡が最適と判断するに至りました。

2. 事業譲渡の概要

（1）事業譲渡先

株式会社ルネサンス（本社：東京都墨田区、代表取締役社長執行役員：望月 美佐緒）

（2）譲渡先選定理由

株式会社ルネサンスは、業界最大手であり、そのブランド力、運営力の高さ、豊富なM&A実績等の観点から事業価値の最大化、会員及び従業員満足度の向上そして東急沿線価値の向上に資する企業であると判断しました。

（3）譲渡対象範囲

- ・アトリオドゥーエ Next^{※1}

碑文谷店・たまプラーザ店・青葉台店・武蔵小山店・二子玉川店

- ・アトリオライト^{※2}

エトモ池上店・白楽店

- ・その他

東急スイミングスクールたまプラーザ^{※3}・befre エトモ池上

※1=青葉台店・武蔵小山店・二子玉川店内で営業中のTSSキッズコンテンツ含む

※2=アトリオライト24たまプラーザは、2026年3月末をもって営業終了

※3=東急スイミングスクールあざみ野・たまがわについては、当社にて事業運営を継続

（4）譲渡日（予定） 2026年7月1日

3. 当社の今後

当社は「スポーツを通して人々の人生を幸せにします」という企業理念のもと、引き続きお客様の健康に寄り添い続け、お客様そして地域社会のウェルビーイングの実現に貢献することで、企業の社会的価値を高めてまいります。その目指すべき方向として、2030 ビジョン「WELLNESS LINE 宣言」を以下通り具現化してまいります。

- (1) 生涯スポーツを経営の土台とした循環再投資モデルの強化（ゴルフ、テニス他）
- (2) 事業ノウハウやプール等アセットを活用した地域健康・スポーツインフラの担い手への成長
(指定管理・運営受託、学校水泳授業等受託の拡大、ヘルツーリズムの強化他)
- (3) 事業ノウハウを活用した法人の健康経営を支えるソリューションパートナーへの成長
(高年齢労働者向け測定会等プログラム、健康コミュニティイベント支援の強化他)
- (4) 地域クラブ×街づくりモデルへの挑戦
(東急 S レイエス フットボールクラブのホームタウン活動の展開他)

以上

【参考／事業譲渡後の運営継続事業所等】

ゴルフ	<ul style="list-style-type: none">・スイング碑文谷・東急あざみ野ゴルフガーデン・東急ゴルフパークたまがわ・東急ゴルフスクール 碑文谷、あざみ野、武蔵小杉、新綱島
スイミング	<ul style="list-style-type: none">・東急スイミングスクール たまがわ、あざみ野
テニス	<ul style="list-style-type: none">・田園テニス倶楽部・東急あざみ野テニスガーデン
フットボール	<ul style="list-style-type: none">・東急 S レイエス フットボールスクール あざみ野、たまプラーザ、横浜金沢、渋谷、池袋、聖蹟桜ヶ丘、新百合ヶ丘 むつみ幼稚園・レイエス フットボールスクール NAS 溝の口・アディダス フットサルパーク あざみ野、たまプラーザ、横浜金沢、渋谷、池袋、聖蹟桜ヶ丘
指定管理/ 運営委託	<ul style="list-style-type: none">・指定管理 鶴間公園、新宿スポーツセンター、四谷スポーツスクエア、渋谷区スポーツ施設 中原市民館、横浜市公園プール、宮前スポーツセンター（2026 年度開始予定）・運営受託 等々力緑地、MUFG PARK

【お問い合わせ先】東急スポーツシステム株式会社

松岡、田淵、大野

ml_TSS_corporate@tokyu-sports.co.jp